

## VI 各種項目、比率等の計算方法

- (1) 支出総額＝実支出＋実支出以外の支出＋繰越金  
(2) 実支出＝生計支出＋その他の実支出  
(3) 生計支出＝消費支出＋土地家屋購入  
(4) その他の実支出＝勤労所得税＋個人住民税＋他の税＋社会保険料＋その他  
(5) 収入総額＝実収入＋実収入以外の収入＋繰入金  
(6) 実収入＝経常収入＋特別収入  
(7) 経常収入＝勤め先収入＋事業・内職収入＋他の経常収入  
(8) 特別収入＝受贈金＋その他の実収入  
(9) エンゲル係数(%)＝(食料÷消費支出)×100  
(10) 選択的支出係数(%)＝(選択的支出÷消費支出)×100  
(11) 公共的料金負担率(%)＝(公共的料金÷消費支出)×100  
(12) 公共料金等負担率(%)＝(公共料金等÷消費支出)×100  
(13) 準公共料金等負担率(%)＝(準公共料金等÷消費支出)×100  
(14) 対前年増加率  
    ア 名目増加率(%)＝(当年金額÷前年金額－1)×100  
    イ 実質増加率(%)＝{(100＋名目増加率)÷(100＋物価上昇率)－1}×100  
        物価上昇率は、東京都区部消費者物価指数を用いた。
- (15) 可処分所得＝実収入－その他の実支出  
(16) 平均消費性向(%)＝(消費支出÷可処分所得)×100  
(17) 黒字＝可処分所得－消費支出  
(18) 金融資産純増＝貯蓄純増＋有価証券純購入  
(19) 貯蓄純増＝(預貯金－預貯金引出)＋(保険掛金－保険取金)  
(20) 有価証券純購入＝有価証券購入－有価証券売却  
(21) 土地家屋借金純減＝土地家屋借金返済－土地家屋借入金  
(22) 特化係数＝当該項目の構成比÷当該項目の標準の構成比  
(23) 実質増加率に対する寄与度(%)＝当年の当該項目の実質増加率×前年の当該項目の実質金額÷前年の消費支出の実質金額  
消費支出の実質増加寄与度は、その他の消費支出を実質化していないため、内訳費目を積み上げても、消費支出の実質増加率とは一致しない。
- (24) 実質金額＝当該項目の支出金額÷当該項目の消費者物価指数×100